



追悼号

令和4年12月29日

OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

方針「グレート・リセット 未来へ!」 会長 竹川 博之

2022-23年度国際ロータリーのテーマ イマジン ロータリー

お別れの言葉

謹しんで帯広ロータリークラブ会員2010-11年度会長 後藤裕弘先輩のご霊前にお別れの言葉を申し上げます。

帯広ロータリークラブ会員一同92名、ここに深く哀悼の意を表しますとともにご遺族の皆様に、心からお悔みを申し上げます。

後藤先輩が闘病生活をしてらっしゃる事は、お聞きしておりましたがあまりに突然の訃報に接し、我々会員一同とても驚いております。

今年度は例会会場で、一度もお会いしておりませんでしたでしたが必ずや復帰される事とお待ちしておりました。

こうしてお別れの言葉を捧げることになり、誠に残念で惜別の念にたえません。

後藤先輩は、1987年(昭和62年)1月7日に、川上勝久先輩の推薦で入会され今日迄36年間 理事7回 役員6回 委員長8回の要職を歴任され、卓越したロータリアンとして活躍されてきました。

又2010年(平成22年)67代会長に就任されました時には“友情と信頼協力していきるネットワークを構築しよう”のスローガンの下会員の融和を強く推進されました。

特に例会開始30分前出席を提唱され「せっかく時間とお金を費やしているのです。素晴らしい会員ばかりです。是非このメンバーとの友情を深め合い、思いやりと助け合いの心を育て、信頼のおける豊かなネットワークを築きあげようではありませんか!」と訴えられていらっしゃいました。

まさにお人柄を表す、スローガンであったと感じております。

後輩の面倒見のよい優しい先輩で、お酒とタバコとクラシックカーをこよなく愛された後藤先輩、今深い悲しみの中にいらっしゃいます奥様、お嬢様のことを思うと心が強く痛みます。

後藤先輩が残されたロータリー精神、哲学がこれからの帯広ロータリーに永遠に引き継がれますよう微力ながら努めてまいります。

どうぞ天上より我々を見守り下さい。

後藤先輩永い間本当にありがとうございました。

心よりご冥福をお祈り致します。

令和4年12月29日

2022-23年度 帯広ロータリークラブ 会長 竹川 博之



帯広ロータリークラブ

故 後藤 裕弘